

## 学習計画表

学校名	⑨神奈川県立座間高等学校								
テーマ	宇宙開発と先端技術								
授業形式	<input type="checkbox"/> 必修教科・ <input type="checkbox"/> 選択教科・ <input type="checkbox"/> 合科学習・ <input type="checkbox"/> 総合学習・ <input type="checkbox"/> その他( ) / <input checked="" type="checkbox"/> SPP・ <input type="checkbox"/> SSH								
対象	<input type="checkbox"/> 小学校・ <input type="checkbox"/> 中学校・ <input checked="" type="checkbox"/> 高校・ <input type="checkbox"/> その他( ) 1年・ <input type="checkbox"/> 教育委員会(教員)								
期間	11月14日、12月2・5日								
回数 (総時間)	3回(5時間30分)								
人数	51名								
学習目標	宇宙科学の世界をプロジェクトベースの探求活動をととして学ぶ学校設定科目「宇宙科学ワークショップA」において、研究者によるアドバイスおよび授業でのフォローアップを通して、生徒が電波観測による惑星探査ミッションを立案・計画することにより、研究者と同様の研究プロセスを体験させることで、宇宙科学の方法についての理解を深めさせる。								
回	実施日	時間	形式	授業のねらい	授業内容	生徒の学習活動	指導上のポイント	生徒の反応	教員のコメント
1	11月14日	120分	講義		「宇宙開発と先端技術」 講師: 的川泰宣 (JAXA)				
2	12月2日	120分	見学		宇宙科学研究本部を見学する。 支援: 横内美朝 (JAXA)				
3	12月5日	90分	発表		発表テーマ(全15班) 「日本と世界の宇宙開発」 「ブラックホール」 「ブラックホール」 「惑星とブラックホール」 「衛星について」 「人工衛星について」 「人工衛星について」 「ブラックホール」 「月に行くためのロケット」 「宇宙食」 「人類の宇宙進出」 「人工衛星について」 「日本の宇宙開発」 「月」 「人工衛星について」 支援: 浅野真、岸詔子 (JAXA)				